

EIDAI

第79期

年次報告書

平成24年4月1日から
平成25年3月31日まで

木を活かし
よりよい暮らしを

永大産業株式会社



木を活かし、よりよい暮らしを

人は遙か昔から「木」と暮らしをともにし、自然と調和してきました。

しかし一方で人は物質的な豊かさを求め過ぎるあまり、深刻な環境破壊を引き起こし、その結果、真の豊かさとは何かを見失ってしまいました。

私たちは住まいづくりの中で「木」を活かし、よりよい暮らしを実現することこそ、本当の豊かさであると確信しています。ただしそれは、この地球で「共に生きる」という思想のもと、持続可能な社会が確立して初めて可能になる、と考えています。

永大産業はそのような社会を構築するため、地球、社会、人との共生を通じて環境保全に取り組み、なお一層、社会に貢献する企業であり続けることを目指しています。

「地球との共生」

永大産業は、持続可能な木材資源の利用を推進するかたわら、役目を終えた木製品や木質廃材が再び社会で利用されるよう、独自のリサイクルシステムで地球環境の保全に努めてまいりました。当社は環境との調和を重んじ、地球との共生を継続していきたいと考えています。



「社会との共生」

永大産業は、社会の公器としての立場を認識し、広く情報公開を行い、透明性の高い経営に努めます。当社は法令を遵守し、社会的利益の還元を積極的に行うことで、これからも社会との共生を尊重していきたいと考えています。

「人との共生」

永大産業は、誰にとっても健康的であり、なおかつ安全、安心に使えるモノづくりを目指しています。当社はそれら製品の使い易さ、快適さをさらに追求することで、人との共生をかたちにしたいと考えています。



市場動向にマッチした 製品の開発に 取り組みます。

株主の皆様におかれましては、平素からご高配を賜り、厚く御礼申し上げます。

当社は昭和21年の創業以来、一貫して「木」にこだわった製品をお届けしてまいりました。現在ではフローリングや室内ドアなどの木質建材をはじめ、システムキッチンなどの住宅設備のほか、木質ボードの生産も手がける総合住宅資材メーカーとして、快適な住まいづくりの一翼を担う事業活動を展開しております。

当連結会計年度におけるわが国経済は、震災からの復旧・復興需要が引き続き下支えし回復基調となりましたが、欧州債務問題の長期化や新興国の成長鈍化をはじめとする世界経済の減速懸念が拡大するなど、企業収益を下押しするリスクが残り、先行きが不透明な状況で推移しました。しかしながら、昨年末に発足した安倍政権が掲げる経済政策への期待から、円高の是正や株価の回復が進むなど明るい兆しが見えてまいりました。

住宅業界におきましては、政府による住宅取得支援策等により、平成24年度の新設住宅着工戸数は893千戸（前年度比6.2%増）と3年連続の増加となりました。

このような状況の中、当社グループでは、地球環境に配慮しつつ、より質の高い製品づくりを目指すとともに、積極的な販売活動を展開しました。超高齢社会の更なる進行を見据え、シニアマーケット向け「セーフケアプラス」製品群の拡充に注力するとともに、独自の技術を活かした、他社と差別化できる新製品の開発を強化しました。一方、ベトナムに設立した100%子会社のEidai Vietnam Co., Ltd.は、平成24年5月に操業を開始し、ムクフロアの安定生産に努めるとともに、生産品目の拡大に向けた取組を進めました。また、福島県いわき市にある子会社の小名浜合板株式会社は、当社グループの総合力を一層強化すべく、10



月1日から商号を永大小名浜株式会社に変更いたしました。

今後の景気見通しにつきましては、金融緩和をはじめとする経済政策の実行により、緩やかに回復していくと思われます。しかしながら、住宅業界におきましては、足元の景気に明るい兆しが見えはじめてはいるものの、超高齢社会の更なる進行による人口、世帯数の変化に加え、消費増税後のマーケットの縮小など、厳しい環境が予想されます。

このような環境下、当社グループでは、シニアマーケットへの取り組み強化として、シニア世代が居住する一般住宅だけではなく、需要が高まっているサービス付き高齢者向け住宅をはじめ、介護保健施設等の高齢者向け住宅への提案も強化してまいります。さらに、拡大するリフォーム市場や中古住宅市場など住宅ストック需要への対応を強化するため、製品ラインナップの拡充と販売網の確立に注力いたします。

一方、海外事業では、Eidai Vietnam Co., Ltd.において、既に生産を開始しているムクフロア、シートフロアに加え、挽き板フロアなど生産品目を拡充いたします。さらに、生産コスト面での強みを活かし、フロア以外の生産も検討してまいります。将来的にはアジア諸国への販売も視野に入っております。

また、為替変動に伴う原材料価格高騰への対策として、製品構成の見直しや原材料の仕様見直し、調達先の多様化などによるコスト低減を推進すると同時に、適正な販売価格の維持に努めてまいります。

今後とも一層の生産コストの低減と販売促進によって収益を伸ばし、株主の皆様のご期待に沿えるよう努力してまいります。

平成25年6月 代表取締役社長 大道 正人



天然素材の魅力を最大限に活かした無垢フローリング



「プレミアムク」

二つとない木目の表情。
潤いを感じさせる肌ざわり。
そして何よりも、時とともに磨かれていく熟成の美しさ。
そんな無垢の魅力を追求したフローリングがここに 있습니다。
吟味した木の素材を活かし、繊細な造り込みを重ねて生まれた「プレミアムク」。
家族の思い出を刻み、住まいへの愛着を育んでくれる、永く受け継ぐにふさわしい
無垢フローリングです。



写真はブラックウォールナット クリア



写真はハードメイプル クリア

当社では、今回発売した無垢フローリング「プレミアムク」をはじめ、国産材を活用した環境配慮型フローリング「里床」など、天然木にこだわった製品の開発に積極的に取り組んでまいります。またEidai Vietnam Co., Ltd.では、今後無垢フローリングにとどまらず、多種多様なフローリングの製造を行ってまいります。



5つの樹種で10通りのカラー



black walnut
ブラックウォールナット
(クリア)

black cherry
ブラックチェリー
(クリア)

hard maple
ハードメイプル
(クリア)

beech
ビーチ
(クリア/ライトチェリー色/
エクセレントパーチ色)

oak
オーク
(クリア/ミディアムウォールナット色/
ディープウォールナット色/ホワイト色)

素材を選び抜き、
無垢の魅力をそのまま活かしています。

「プレミアムク」は、天然木の風合いが息づく一枚ものの無垢フローリング。
素材を厳選し、機種それぞれが持つ材色、美しさ、個性をそのまま表現。
時とともに人になじみ、空間になじんでゆく味わいをお愉しみいただけます。

独自の技術で無垢材の動きを抑え、
床暖房にも対応しています。

これまでの無垢フローリングは、湿気や熱によってすき間が生じたり、反りの問題がありました。「プレミアムク」では、スライドザネの採用により、すき間が目立ちにくいよう配慮。さらに床暖房対応製品にはEIDAI独自の形状安定化処理を施し、熱による動きを抑えます。

R溝形状、90mmで無垢の存在感、
重厚感を際立たせます

90mm幅
1枚の幅を従来の80mmから90mmへとワイド化。
R溝形状
EIDAI独自のなめらかなR溝加工を採用。



「スライドザネ」の採用ですき間が目立ちません

「プレミアムク」では特殊サネ形状のスライドザネを採用。縮んだ場合にはすき間が目立ちにくく、伸びた場合には突き上げが発生しにくくなりました。



「形状安定化処理」で床暖房対応(ビーチ・オーク)

従来の床暖房対応の無垢フローリングは、熱による負荷が大きい場合、動いたり、変形する恐れがありました。「プレミアムク」は、独自の特殊乾燥による「形状安定化処理」を採用し、この問題を解決しました。

形状安定化処理
特許取得



■ 住宅資材事業 事業の紹介

建材分野

素材を厳選し、環境に配慮した製品を開発しています。

持続可能な森林資源を活用し、環境に配慮したフローリングや室内階段セットなどの製品を開発、生産しています。中高層市場向けの遮音フローリングや床暖房をはじめ、安心・安全で施工性に優れた高機能製品の品揃えを図っています。

取扱製品

フローリング、一体型床暖房、床造作材、壁材、エクステリア部材、室内階段セット、室内階段廻り部材



内装システム分野

最先端のデザインを製品に反映させるとともに、短納期を実現しています。

常に次のトレンドを意識し、最新のデザインを室内ドアやクロゼット、シューズボックスなどの製品に取り入れています。また、見積もりから納品まで一貫したシステムを構築することで、短納期を実現しています。

取扱製品

室内ドア、システム造作材、カウンター、クロゼット、シューズボックス、システム収納



住設分野

ステンレス加工技術を活かした、使いやすい水まわり製品を提案します。

水まわりに最適なステンレスを採用し、独自の加工技術を駆使した、いつまでも美しく水じまいなどの機能に優れたシステムキッチンを中心に製品展開しています。

取扱製品

システムキッチン、洗面台、システムバス



■ 木質ボード事業 事業の紹介

パーティクルボード分野

不用になった木質製品と未利用材を活用し、木材資源の有効利用を推進しています。

不用になった木質製品を焼却せず、マテリアルリサイクルを行い、炭素を固定化することで、二酸化炭素の発生を抑制し、環境保全に寄与しています。

取扱製品

パーティクルボード



事業の概況

「セーフケアプラス」製品群拡充の一環として、玄関やトイレに設置する手摺において握りやすさを追求した「グリップ手摺」、介護者の動作に配慮し設計した「セーフケアプラス 洗面」、握りバーを押し引きするだけで楽に開閉できる「セーフケアプラス スライドインドア」をそれぞれ発売しました。さらに、これらの製品と既存製品の組み合わせを居住空間として提案する「セーフケアプラス スタイルBOOK」を発刊するなど、提案力の強化に努めました。

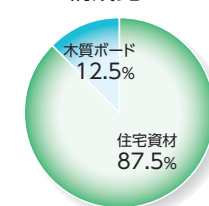
一方、他社との差別化による販売シェア拡大への取組として、建材分野では、当社オリジナル技術である「3Dメイク」塗装により、木目をより際立たせた「フィールグレインフロア」を発売しました。内装システム分野では、鏡面調ラッピング技術を活かした「アルティモード」の更なる拡販に努めました。住設分野では、優れた耐傷性と汚れが溜まりにくいボウル一体型カウンターが特長の「洗面台 アクアージュV」を発売しました。

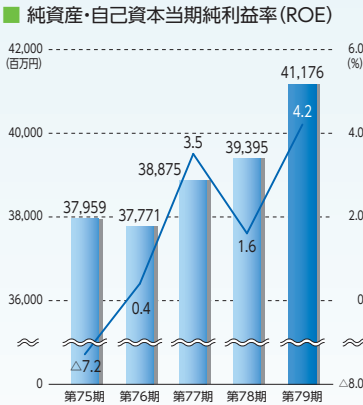
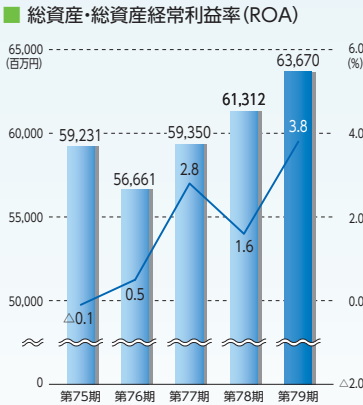
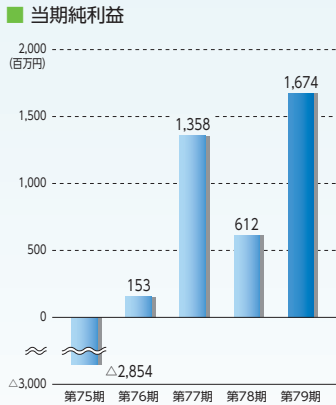
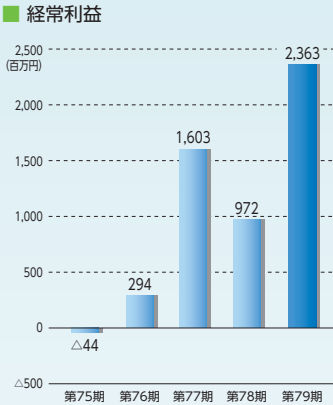
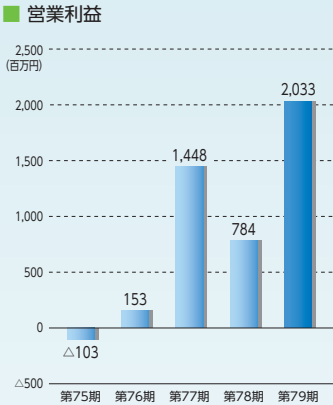
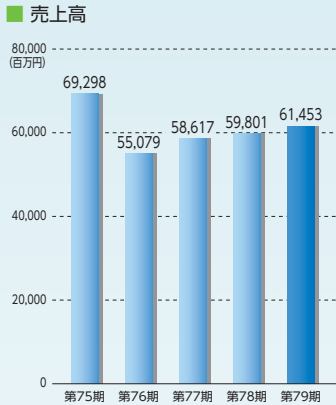
また、永大一小名浜株式会社において、室内ドアの生産品目を拡充し、生産量の増大を図りました。これにより、内装システム分野の生産拠点は、当社大阪事業所との東西2拠点体制に強化されました。一方、Eidai Vietnam Co., Ltd.は平成24年8月にムクフロアの初回生産品を出荷、平成25年3月にはシートフロアの出荷を開始するなど順調に推移しました。生産品目の拡大を図るために、挽き板フロアや文教フロアの生産設備を導入し、本格生産に向けた準備を進めました。

事業の概況

復興需要等による建築用途向けの需要が増す中、増産体制を整備し、積極的な販売活動を展開しました。また、ホルムアルデヒド放散量を極限まで抑制し空気環境に配慮したパーティクルボード「リラックス」の生産効率の向上に取り組みしました。この「リラックス」を基材に使用した化粧パーティクルボードを、主に文教施設や医療施設といった非住宅向けにも提案するなど、販売先の拡大に注力しました。さらに、素材パーティクルボード、化粧パーティクルボードともに多品種小ロットの需要に対しても短納期で供給できる強みを活かし、販売量を増加させました。

■ 事業別売上高 構成比





■ 連結貸借対照表

(単位：百万円)

科目	当期末 (平成25年3月31日現在)	前期末 (平成24年3月31日現在)
(資産の部)		
流動資産	47,711	46,646
固定資産	15,959	14,666
有形固定資産	8,700	8,489
無形固定資産	244	291
投資その他の資産	7,013	5,885
資産合計	63,670	61,312

■ 連結損益計算書

(単位：百万円)

科目	当期 (平成24年4月1日から 平成25年3月31日まで)	前期 (平成23年4月1日から 平成24年3月31日まで)
売上高	61,453	59,801
売上原価	46,524	46,303
売上総利益	14,928	13,497
販売費及び一般管理費	12,895	12,713
営業利益	2,033	784
営業外収益	549	453
営業外費用	218	265
経常利益	2,363	972
特別利益	10	226
特別損失	54	320
税金等調整前当期純利益	2,319	877
法人税等	644	265
当期純利益	1,674	612

※百万円未満は切り捨て表示をしています。

(単位：百万円)

科目	当期末 (平成25年3月31日現在)	前期末 (平成24年3月31日現在)
(負債の部)		
流動負債	19,251	18,374
固定負債	3,241	3,542
負債合計	22,493	21,917
(純資産の部)		
株主資本	39,997	38,885
資本金	3,285	3,285
資本剰余金	1,370	1,370
利益剰余金	35,499	34,387
自己株式	△ 157	△ 157
その他の包括利益累計額	1,179	509
純資産合計	41,176	39,395
負債純資産合計	63,670	61,312

■ 連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：百万円)

科目	当期 (平成25年4月1日から 平成25年3月31日まで)	前期 (平成23年4月1日から 平成24年3月31日まで)
営業活動によるキャッシュ・フロー	2,491	1,554
投資活動によるキャッシュ・フロー	△ 1,777	△ 2,896
財務活動によるキャッシュ・フロー	△ 589	△ 497
現金及び現金同等物に係る換算差額	△ 13	△ 30
現金及び現金同等物の増減額 (△は減少)	110	△ 1,870
現金及び現金同等物の期首残高	12,386	14,257
連結の範囲の変更に伴う現金及び現金同等物の増減額 (△は減少)	244	－
現金及び現金同等物の期末残高	12,741	12,386



○ 会社概要 (平成25年3月31日現在)

社 名 永大産業株式会社 (Eidai Co.,Ltd.)
 設 立 昭和21年7月29日
 資 本 金 3,285百万円
 従 業 員 数 961名
 本 社 〒559-8658
 大阪市住之江区平林南二丁目10番60号
 Tel. 06-6684-3000
 ホームページ <http://www.eidai.com>

○ 役員・執行役員 (平成25年6月27日現在)

取締役 相談役	吉川 康 長
代表取締役 執行役員社長	大道 正 人
取締役 専務執行役員	木村 康 博
取締役 常務執行役員	熊沢 衛 司
取締役 上席執行役員	枝園 統 博
取締役 上席執行役員	植村 正 人
常勤監査役	三上 恵 司
常勤監査役	土居 幸 男
社外監査役	今村 祐 嗣
社外監査役	櫻田 典 子
執行役員	久後 健 二
執行役員	西村 明
執行役員	田部 忠 光
執行役員	石井 直 樹
執行役員	小島 孝 弘
執行役員	藤本 八 郎

○ 株式情報 (平成25年3月31日現在)

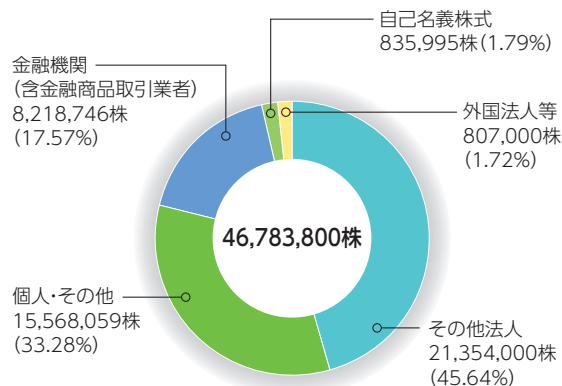
発行可能株式総数 160,000,000株
 発行済株式の総数 46,783,800株
 株主数 3,080名

大株主

株 主 名	持 株 数	持 株 比 率
永大産業取引先持株会	3,388千株	7.37%
住友林業株式会社	2,306	5.02
大日本印刷株式会社	2,237	4.87
永大産業従業員持株会	1,892	4.12
株式会社りそな銀行	1,640	3.57
トーマテリア株式会社	1,550	3.37
すてきナイスグループ株式会社	1,460	3.18
三井住友海上火災保険株式会社	1,368	2.98
双日株式会社	1,204	2.62
J Kホールディングス株式会社	1,100	2.39

(注) 持株比率は自己株式 (835,995株) を控除して計算しております。

所有者別株式分布状況



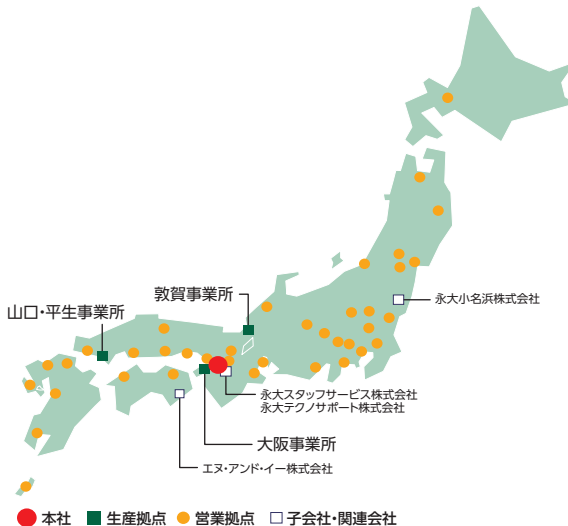
○ ネットワーク (平成25年3月31日現在)

営業所

札幌・青森・盛岡・仙台・山形・福島・新潟・宇都宮・
茨城・群馬・埼玉・千葉・柏・東京・東京西・相模原・
横浜・山梨・長野・金沢・静岡・名古屋・三重・京都・
大阪・神戸・姫路・岡山・広島・米子・山口・高松・
松山・北九州・福岡・長崎・熊本・鹿児島・沖縄

ショールーム

札幌・仙台・新宿・立川・新潟・金沢・静岡・名古屋・
京都・梅田・岡山・広島・博多・沖縄



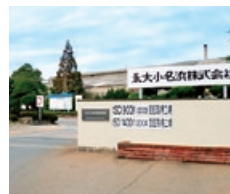
大阪事業所



山口・平生事業所



敦賀事業所



永大小名浜株式会社



Eidai Vietnam Co., Ltd.

○ 子会社・関連会社 (平成25年3月31日現在)

永大小名浜株式会社 (福島県いわき市)

Eidai Vietnam Co., Ltd. (ベトナム国 ハナム省)

永大スタッフサービス株式会社 (大阪市住之江区)

永大テクノサポート株式会社 (大阪市住之江区)

エヌ・アンド・イー株式会社 (徳島県小松島市)



株主メモ

- 上場証券取引所 東京証券取引所 市場第一部
- 証券コード 7822
- 事業年度 毎年4月1日から翌年3月31日まで
- 定時株主総会 毎年6月に開催
- 剰余金の配当基準日 期末 毎年3月31日
中間配当を行うときは9月30日
- 公告方法 電子公告
当社ホームページアドレス <http://www.eidai.com>
ただし、事故その他やむを得ない事由によって電子公告による公告をすることができない場合は、日本経済新聞に掲載して行います。
- 株主名簿管理人 東京都千代田区丸の内一丁目4番5号
特別口座の口座管理機関 三菱UFJ信託銀行株式会社
- 同連絡先 〒541-8502 大阪市中央区伏見町三丁目6番3号
三菱UFJ信託銀行株式会社 大阪証券代行部
電話 フリーダイヤル 0120-094-777

(ご注意)

1. 株主様の住所変更、買取請求その他各種手続きにつきましては、原則、口座を開設されている口座管理機関（証券会社等）で承ることになっておりますので、口座を開設されている証券会社等にお問合せください。株主名簿管理人（三菱UFJ信託銀行）ではお取り扱いできませんのでご注意ください。
2. 特別口座に記録された株式に関する各種手続きにつきましては、三菱UFJ信託銀行が口座管理機関となっておりますので、上記特別口座の口座管理機関（三菱UFJ信託銀行）にお問合せください。
3. 未受領の配当金につきましては、三菱UFJ信託銀行本支店でお支払いいたします。

永大産業株式会社

〒559-8658
大阪市住之江区平林南二丁目10番60号
TEL 06-6684-3000



ホームページのご案内

<http://www.eidai.com>

当社のことをよりわかりやすく、より理解していただけるように、ホームページで紹介しています。

トップページでは、シニアマーケット向け「セーフケアプラス」製品群の説明をしています。

会社情報につきましては、「会社案内」「IR情報」「環境について」といったコンテンツに分けることで、株主・投資家の皆様がIR情報へアクセスしていただきやすくするなど、当社の情報を探しやすく、見やすい工夫を凝らしています。また、「IRニュース」、「株価情報」というコンテンツを設け、積極的な情報開示を行っています。



トップページ



IR情報